

研究主題

中学校国語科における 電子黒板の活用に関する研究

【研究担当者】 阿部 伸 泰

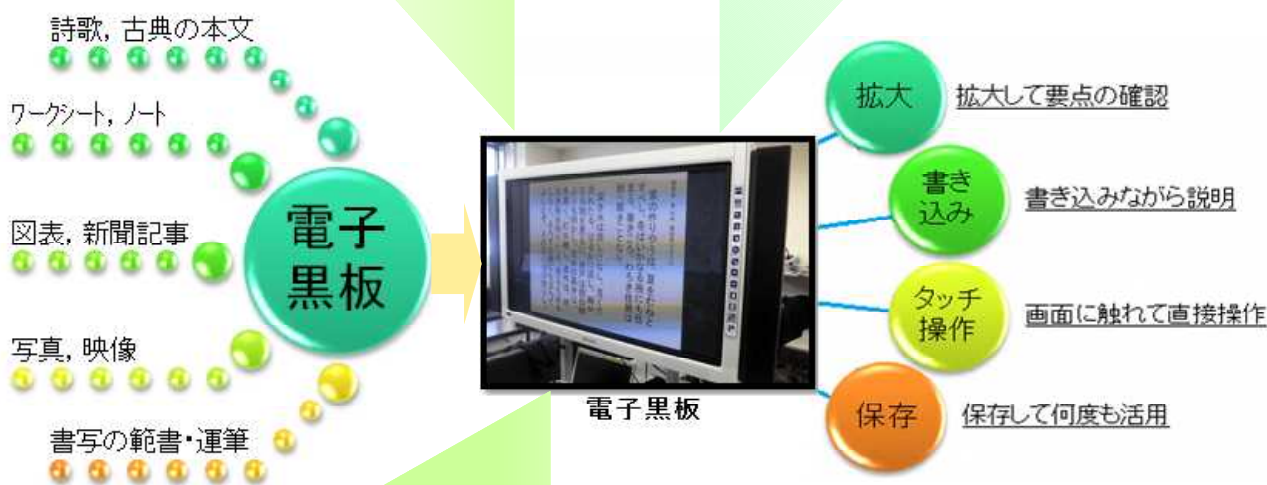
【この研究に対する問い合わせ先】

TEL 0198-27-2254 FAX 0198-27-2254

E-mail johor@center.iwate-ed.jp

電子黒板に大きく映して情報を共有

ICT機器との接続でさらに充実した授業を！

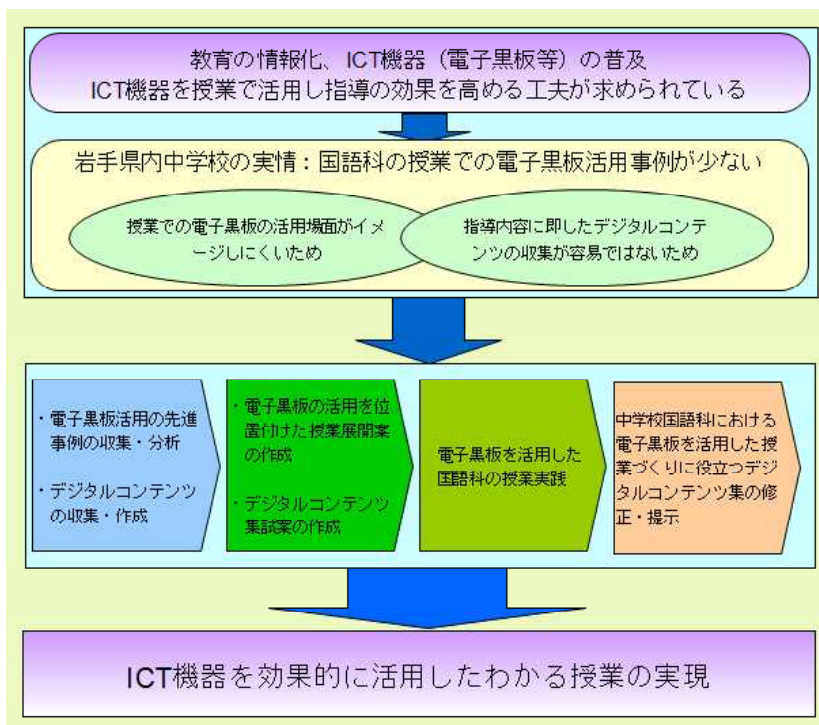


電子黒板の有効活用で学習に対する関心・意欲が向上

I はじめに

学習指導要領において、各教科等の指導に当たって、ICT機器を日常の授業に活用し、指導の効果を高めるよう工夫することが求められています。

そこで、中学校国語科の授業における電子黒板の活用場面や活用方法について研究を進めました。合わせて、国語の指導内容に即したデジタルコンテンツを収集し、「国語の授業づくりに役立つコンテンツ集」としてまとめました。



中学校国語科における電子黒板活用に関する基本構想図

II 中学校国語科における電子黒板の活用

中学校国語科の授業においては、次のような電子黒板の活用の仕方が考えられます。

話すこと・聞くこと

「時間や場の条件に合わせてスピーチをしたり、それを聞いて自分の表現の参考にしたりすること。」（3年）において、スピーチのモデルの映像を見せることで、生徒に活動の見通しを持たせることができます。また、グループごとに演習の様子を録画し、一斉指導の場面で再生することで、ポイントの確認やアドバイスを送ることができます。さらに、保存したデータを蓄積し再提示することや評価に活かすこともできます。

書くこと

「表現の仕方を工夫して、詩歌をつくったり物語などを書いたりすること。」（2年）において、「表現の仕方を工夫する」に関わって、必要な箇所を拡大表示して推敲の仕方を指導したり、適切な語句や文の使い方について検討する場面で、教師の用意した複数のモデルや生徒作品を提示しながら考えさせることができます。

読むこと

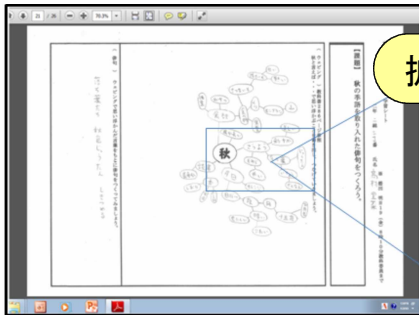
「文章と図表などとの関連を考えながら、説明や記録の文章を読むこと。」（1年）において、複数のグラフ等の図表データを順次提示しながら読み取りの観点の捉え方を習得させ、文章との関連について考えさせることができます。

III 電子黒板の活用方法

電子黒板の「拡大」「書き込み」「タッチ操作」「保存」の各機能は、以下の例のように活用することができます。

教科書、資料集、ノート、学習シート等を書画カメラを使って提示。大きく見せたい部分を拡大して見せることができます。

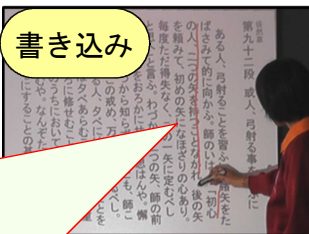
画面に表示された文章への書き込み。書き込んだ内容を保存することも可能です。



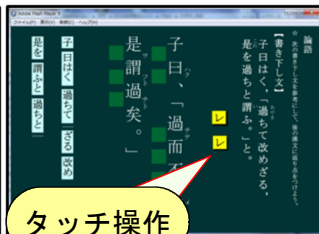
拡大



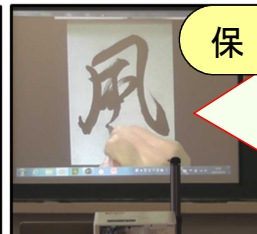
教師の範書を録画・保存。再生しながらの解説、繰り返し利用が可能です。



書き込み



タッチ操作



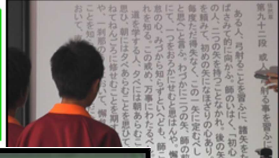
保存

画面上の黄色のレ点のカードをタッチ操作で正しい位置へ当てはめます（漢文学習用コンテンツ）。PCの操作も画面上で行うことができます。

IV 「国語の授業づくりに役立つコンテンツ集」

電子黒板の活用事例や中学校国語科の授業づくりに役立つWebサイト、デジタルコンテンツを分類して収録しています。

電子黒板の活用場面や活用方法がわかる授業実践例。書画カメラなどの活用法とともに先進地域の実践例も知ることができます。

2年	『徒然草』を読んで兼好法師の考え方に對する自分の意見をまとめよう	電子黒板活用のポイント
時	学習活動	
2	5 ○学習の見直しをもつ。 選んだ章段について、兼好法師のものの見方や考え方をとらえ、自分の考えとともにまとめる。 本時に扱う章段の目次にあたる画面を提示する。カードにタッチすると、その章段の原文のページが開かれる。	○目次画面の提示 徒然草 11段 神無月のころ 56段 久しし離れて 73段 世は思い知る 78段 今様のことども 89段 人の心を遠くならぬば 88段 奥山に深めた 92段 ある人可射ること 109段 高名の木立り 111段 志すなむとわらふもの 170段 来たもことなく
	12 ○選んだ章段の原文を音読する。 電子黒板に提示した原文を音読させる。仮名遣い等について、画面に書き込みをさせながら正しく読めるようにさせる。読むにつかえたとき「ここからもう一度読むよ」などの指示が確実に伝わり、理解をスムーズに進めることができた。	○原文を提示する 



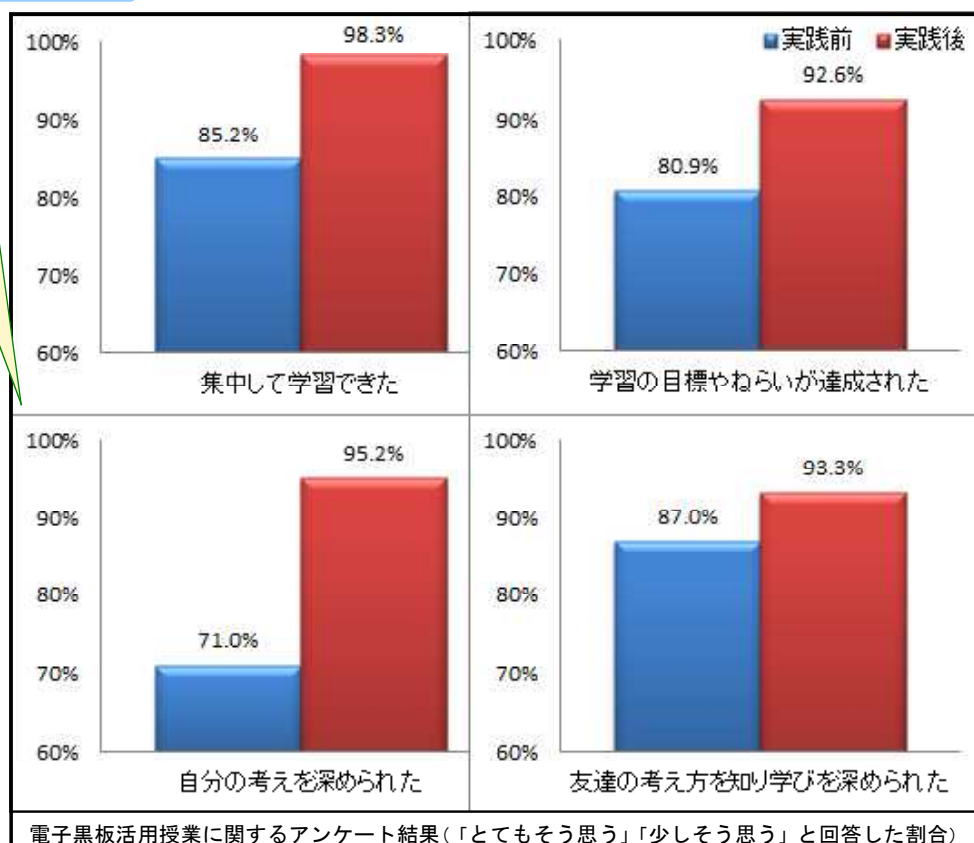
「いわてスタンダード」に示した「岩手の中学生に身に付けさせたい力」に対応して作成した評価問題で構成された学習シート。

教材研究に役立つ教材別の資料や年間指導計画資料等を見ることができます。国語のデジタル教科書についての情報も得ることができます。

各領域・事項の指導内容に関連するサイトやコンテンツを見ることができます。動画コンテンツも豊富にあり、電子黒板に映した上で、画面に書き込みながら説明を加えることも可能になります。

V 授業実践の結果

- ・ 3領域1事項で授業実践
- ・ 黒板と電子黒板を併用
- ・ 要点を繰り返し提示
- ・ 書画カメラで生徒のノートを拡大表示
- ・ 教師だけではなく生徒もICT機器活用



電子黒板を活用した授業に関するアンケートでは、全ての設問項目(24項目)で数値が上昇しました。とりわけ、生徒の学習内容に対する関心・意欲が向上するという結果が得られました。

VI おわりに

本研究は、中学校国語科の指導内容に即したデジタルコンテンツを収集・作成し、電子黒板での有効な活用方法や活用場面を提示することにより、電子黒板を活用した授業づくりに役立てることを目標として進めてきました。本研究の成果は次のとおりです。

- 1 中学校国語科における電子黒板を活用した授業実践及び実践結果の分析と考察から、以下のような電子黒板の有効な活用方法や活用場面を明らかにすることができました。
 - ・ 作品の概要を説明する場面での、Web上の動画コンテンツの活用方法
 - ・ 教師からのモデル提示の場面での、書画カメラの活用方法
 - ・ 複数の資料を比較する場面での、画面への提示方法
 - ・ 協働で思考する場面での、タッチ操作機能の活用方法
 - ・ 繰り返し見せたり、好事例を紹介したりする場面での、保存機能の活用方法
 - ・ グループ学習の場面での、時間表示の方法
 - ・ 生徒が発表する場面での、拡大、書き込み機能の活用方法
 - ・ 単元のまとめの場面での、書籍紹介の方法
- 2 中学校国語科における電子黒板を活用した授業づくりの参考となるデジタルコンテンツ集をまとめ、Webページで発信することができました。